

平成27年 8月19日

報 告 書

江田島市議会議長 山根 啓志 様

平成27年度議会報告会 1班
江田島市議会議員 班長 山本 秀男
江田島市議会議員 副班長 山本 一也
江田島市議会議員 林 久光
江田島市議会議員 新家 勇二
江田島市議会議員 浜先 秀二
江田島市議会議員 中下 修司
江田島市議会議員 酒永 光志
江田島市議会議員 平川 博之

議会報告会に出席しましたので、次のとおり報告します。

1 日程 開催地及び人数

	開催日時	会場	参加人数
江田島地区	7月21日(火) 午後7時～9時	江田島公民館 4階 会議室	24人 男20人 女 4人
沖美地区	7月23日(木) 午後7時～9時	沖美ふれあいセンター 2階 研修室	13人 男 6人 女 7人

2 役割(受付、司会、あいさつ、報告書、答弁、記録)

区分	江田島町	沖美町
司 会	酒 永	中 下
報 告 者	(6月議会) 山本(秀) (総務) 新家 (文厚) 山本(一) (産建) 浜先 (交通) 林 (広報) 中下	(6月議会) 山本(秀) (総務) 新家 (文厚) 山本(一) (産建) 浜先 (交通) 平川 (広報) 酒永
答 弁	全 員	全 員
受 付	林, 新家	林, 新家
記 録	平 川	林

3 報告事項

委員会報告についての質問

【江田島町】

委員会報告は質疑なし

【沖美町】

委員会報告は質疑なし

4 意見交換会 テーマ：まちづくり

【江田島町】

Q 1 税の滞納者が多いが対応はできているか。

A 1 特別徴収員の取り組みで、かなり効果を上げています。また、ゆめタウンでも税を収納し、多くの人が利用しています。

Q 2 まちづくりについて、旧江田島小学校跡地は認定こども園に利用ということであるが、地域のものではない。

A 2 行政は認定子ども園として、所有者の財務局と協議している。広い土地ではありますが、一部を認定保育園に利用し、残りの土地利用はこれから検討されるものです。

Q 3 その他の事でも住民の声をまず聞くのが筋ではないか？順序が違う。

A 3 検討課題とさせていただきます。

Q 4 能美海上ロッジの検討委員ですが、6月24日の中国新聞に建て替えについて記事があったが、議会としてはどのような考えか。

A 4 市民の憩いの場、雇用の場となっているので、議会も検討しています。(委員会)

Q 5 江田島市第2次総合計画で観光人口100万人を目指しているが、取り組みがおかしいのではないか。

A 5 能美海上ロッジは、市として唯一の宿泊施設ですが、築48年経過しており、シーサイド温泉と合併して建設したほうがよいのではないかと、という意見もあります。議員としても議論を重ね方向性を示し、しっかりと考えていきます。また、建設を計画することになれば、現実味のあるものにしていかなければならないと思っています。(委員会)

Q 6 認定子ども園について、午後1時に帰宅することになっている。延長保育は金がかかるので、せめて午後2時まで保育できないか。市職員の説明では午後2時までの保育が可能との説明であったが、どうにかならないか。

A 6 要望として執行部に伝えます。

【沖美町】

Q 1 議会報告会資料 P17 江田島市小中学校施設耐震状況について、載っていない学校がある。沖美町にある三高中は耐震化されていない。体育館もされていない。市長からはやりますよと聞いている。計画についてなぜここに載っていないのか伺う。

A 1 この表にはすべて小中学校が載るべきではないかということではありますが、そのとおりだと思いますが、三高中、残っている施設についても早く耐震診断補強をするよう要望しておりますので理解していただきたい。
また、資料上段の保育園についても載っていない施設もありますが、統合とか認定こども園に4つの保育園がいっしょになって1つの認定こども園になるような状況にあるので、載っていないものと判断しています。

Q 2 再度、三高中の問題です。たしかに能美中との統合の話があったが、これに載らないということは、三高中は学校として認めていないのかと思っています。回答はよいので行政当局と対応をしてください。

A 2 持ち帰り今後の課題とします。

Q 3 27年度、28年度に対しての計画と書いていますが、私らが確認したところでは28年度中にはすべての小中学校の耐震工事は完了と言うことを聞いているのに、ここに載っていないから聞いているのであります。

A 3 持ち帰り今後の課題とします。

Q 4 議会報告書 P21 ですが、1次産業の振興について、気になるのが鳥獣被害、どこの地域でもイノシシ被害を被っている。現在個人で対応しているが市の補助はあっても、めんどうだからしない人もいる。個人では続かない。
カラスなどの被害もあるが、特にイノシシについて、山から下におりないよう柵を地域全員でやるとか対応策を考えないと農業は出来ない。市の対応はどうか。

A 4 鳥獣被害についてはおっしゃるとおりです。もともとイノシシ被害がひどくなったのは、約12、13年前から被害を受けています。昨年捕獲したイノシシは市全体で1,112頭です。その他、カラスの捕獲は400羽、アナグマ100頭、川鶇は124羽捕獲しています。

今は鳥獣被害対策協議会を作って、その中で協議しています。各町に捕獲班が約10人位おり、市内全域に対して捕獲できるような鳥獣対策の実施隊がおります。このように、被害を最小限に抑えるべき被害情報があれば、早急に対応するような体制を確立しています。

Q 5 今のは耕作の話であるが、私の家は海岸の近くですが、家の近くの方まで動いてきている。お年寄りが夕方に散歩し、外に出ないように話をするのですが、耕作だけでなく人的被害は困るので対策を早めをお願いする。

A 5 市の方に要望があったと伝えます。我々も真剣に考えていきたいと思えます。

Q 6 最近サイクリストが多い。沖美町の県道は、木や草が県道に覆いかぶさり、サイクリストがそれをよけるためオーバーランしてとても危険である。事故が起きては遅い。道路わきの草木を刈り取ってほしい。

A 6 早急に点検確認していただくよう市当局へ要望します。

Q 7 公共事業について伺います。4町をくらべてみて、沖美町は公共事業がない合併前から要望しているがいまだにできないが、順番があるのか。沖美町のことも考えてほしい。

A 7 町の順番はありませんが、合併後投資的経費は極端に落ち込んでいます。たとえば下水道事業ですが、沖美、能美町は完了し、現在は江田島町や大柿町を整備していますが、当然下水道工事は経費がかかるので、他の投資的経費が抑えられているものと思います。また、県事業自体も落ち込んでいますので単県事業もなく、今後公共事業等あり方を含め市当局に要望してまいります。

Q 8 台風時には、家が3回水につかり被害を被っている。防波堤の補修を依頼しているがいまだにやってくれない。

A 8 要望を伝えます。

Q 9 県道の維持管理を委託されていると思いますが。県道の縁石部分に砂が溜まり、草が生えている。県にスーパーと言う作業車があるので、県に交渉（借り入れ）し、土砂を取り除いていただきたい。

A 9 道路側溝の水抜き穴に砂が溜まり、草が生える等を含め要望してまいります。

Q 10 資料集 P15 の市税等の収入で、滞納分が非常に多い。市の事業にも影響がでる。確実に収納するよう行政に働きかけてほしい。

A 10 収納員を嘱託ではあるが人数を増やして、かなり成果は見えてきてはいますが、なかなか上がらない。市当局に要望していきたいと思えます。

- Q11 サイクリングロードにより自転車が多くなっている。安全対策はないか。また、マナーが悪い。
- A11 サイクリストにむけてのパンフレットのその中に、注意書き等を要望していきます。
- Q12 資料集 P20 三高港整備計画について、江田島市の西玄関口としてしっかりと良いものを作ってほしい。
- A12 三高港については、今年基本構想の予算 500 万円が計上され、資料集にもものせております。地元との協議、要望等を取り入れた事業を施行するよう要望しています。

5 まとめ（所見）

- ① 委員会報告等は簡単に（説明は30分程度か？）、また、説明は資料の順番にわかりやすく行う必要がある。
- ② 意見は一部の方から独占的なところがあり、出来るだけ多くの方から聴衆をこころかける必要がある。（司会の重要性）
- ③ 住民は身近な問題が多く意見、要望等執行部に対しての不満等が多くみられ、執行部または執行部を交えた報告会（行政懇談会）を考える必要があるのではないか。
- ④ 議会基本条例によれば報告会は年1回以上となっているが、昨年と同様参加者は小人数であり、検討する必要がある。

終わりに、昨年に続き第2回の議会報告会であったが、住民は執行部に対する要求、不満が多くあると感じる。住民からの要望、意見は多くこれらの声を受け市政に反映していかなければならないことを再認識しました。